

指導の手引き 3 フルーツ&野菜③

| | | |
|----------------|--|------------|
| lettuce | 最初の le- にアクセント。 | レタス |
| 英語らしい音を出すコツ | アクセントのない u は軽い「ア」にも「ウ」にも聞こえる曖昧な音。 | |
| 文法的な注意事項 | まるごとなら数えられる名詞。食材として好き嫌いを伝えるときなどには、数えない名詞として使うのが普通。My brother likes lettuce. | |
| 文化的な情報、応用表現など | ベアトリクス・ポターの『Peter Rabbit』の物語では、うさぎのピーターがマクレガーさんの畑で、いくつものレタスを食べた (he ate some lettuces) という記述がある。 | |

| | | |
|-----------------|---|------------|
| mushroom | mush- にアクセント。 | きのこ |
| 英語らしい音を出すコツ | u でつづる「ア」の音は、口の中央で軽く発音する。日本語の「あ」に近い音。 | |
| 文法的な注意事項 | 数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには複数形にする。 | |
| 文化的な情報、応用表現など | 日本ではマッシュルームという特定の種類を指すが、あらゆる種類のキノコが mushrooms である。シイタケは shiitake mushrooms と言えば理解される。 | |

| | | |
|---------------|--|-------------|
| onion | 最初の o にアクセント。 | たまねぎ |
| 英語らしい音を出すコツ | 最初の o は「ア」の口の形のまま「オ」と発音する。「オニオン」より「アニアン」と聞こえる。 | |
| 文法的な注意事項 | 数えられる名詞だが、好き嫌いを伝えるときには数えない名詞のように使う。 | |
| 文化的な情報、応用表現など | 食べるときには丸ごといくつも食べることはないだろう。料理の材料に入っているものは、a もつけず複数形にもしない。 | |

| | | |
|----------------|--|-------------|
| cabbage | 最初の ca- にアクセント。 | キャベツ |
| 英語らしい音を出すコツ | 「キャベジ」ではなく「ケアビジ」。語尾は舌先を歯の裏につけて「ジ」と発音する。 | |
| 文法的な注意事項 | 数えられる名詞だが、好き嫌いを伝えるときには数えない名詞のように使う。 | |
| 文化的な情報、応用表現など | 食べるときには丸ごといくつも食べることはないだろう。料理の材料に入っているものは、a もつけず複数形にもしない。 | |

| | | |
|---------------|---|-------------|
| carrot | 最初の ca- にアクセント。 | にんじん |
| 英語らしい音を出すコツ | 「キャロット」ではなく「ケアロト」。語尾は舌先を歯の裏につけて t で呼気を止める。複数形は「ケアロツ」。 | |
| 文法的な注意事項 | 数えられる名詞。数えるときや好き嫌いを伝えるときには複数形にする。 | |
| 文化的な情報、応用表現など | アメリカの子どものお弁当に、ニンジンが丸ごと 1本入っているのは自然なこと。生で丸かじりする。 | |

| | | |
|---------------|--|-------------------|
| corn | | とうもろこし、コーン |
| 英語らしい音を出すコツ | 「コーン」とただ伸ばす音だけでも理解されるが、アメリカ英語では or は「オー」の後半で舌を巻き気味にする。また、語尾の n は、上の歯の裏に舌先をしっかりつけて発音する。 | |
| 文法的な注意事項 | 通常、corn には a をつけたり corns と複数形になることはない。rice に粒がいくつあるか気にしないのと同様。 | |
| 文化的な情報、応用表現など | corn はアメリカではトウモロコシ、イギリスでは製粉するための穀類全般を指す。イギリス英語ではトウモロコシを意味する maize (メイズ) という語がある。 | |